

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2021-53243(P2021-53243A)

【公開日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2021-017

【出願番号】特願2019-180731(P2019-180731)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 2 6 Z
A 6 3 F	7/02	3 3 3 Z
A 6 3 F	7/02	3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

設定中のーの設定値に応じて遊技を進行させる遊技制御手段と、  
前記設定値に係る処理を実行可能な設定管理手段と、  
 輝度設定値によって輝度が制御される発光装置と、  
 前記輝度設定値を調節する輝度調節操作を受け付け可能な輝度調節装置と、  
 を備え、  
 前記発光装置は、  
 遊技の進行または前記輝度調節装置の前記輝度調節操作に対応する前記輝度設定値に基づいて輝度を調節する輝度調節動作を実行可能であり、  
 前記設定変更処理が実行されている状態において前記輝度調節操作に基づく前記輝度調節動作を規制する特殊調節モードとなり、  
 前記発光装置は、電力消費が低減される節電状態に移行可能であり、前記設定値に係る処理が実行中は、前記節電状態に移行しないことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するために、本発明の一態様による遊技機は、設定中のーの設定値に応じて遊技を進行させる遊技制御手段と、前記設定値に係る処理を実行可能な設定管理手段と、輝度設定値によって輝度が制御される発光装置と、前記輝度設定値を調節する輝度調節操作を受け付け可能な輝度調節装置と、を備え、前記発光装置は、遊技の進行または前記輝度調節装置の前記輝度調節操作に対応する前記輝度設定値に基づいて輝度を調節する輝度調節動作を実行可能であり、前記設定変更処理が実行されている状態において前記輝度調節操作に基づく前記輝度調節動作を規制する特殊調節モードとなり、前記発光装置は

、電力消費が低減される節電状態に移行可能であり、前記設定値に係る処理が実行中は、前記節電状態に移行しないことを特徴とする。